

和歌山県有床診療所協議会会員事務局より会員の皆様へ

2023. 7. 24

文責：辻 興

いつも当協議会運営に際し会員の皆様のご支援を賜り心より感謝申し上げます。

7/23に「令和5年度第2回全国有床診療所連絡協議会役員会」がWEB開催されましたので報告させていただきます。尚、役員会資料を7/23付で和有協ホームページ会員ページの「会員事務局発行資料」に掲載致しましたので、併せてご高覧下さい。



「令和5年度第2回全国有床診療所連絡協議会役員会」報告

開催日：令和5年7月23日(日) 10:00～11:00

於 WEB会議

出席者：辻 興 他39名

◎会長挨拶

議題

【報告事項】

1. 医業税制検討委員会報告(大場常任理事)……資料1. 参照

日本医師会 第4回医業税制検討委員会

(令和5年7月5日(水)午後4時～6時 場所日本医師会館)

令和6年度税制要望について

日本医師会事務局より、「令和6年度 医療に関する税制要望項目一覧(タタキ台)」について報告。

要望する17項目のうち、

- ① 「1. 社会保険診療報酬等に係る消費税制度の見直し」については、委員長より有床診療所のスタンスについて問い合わせを受け、全国有床診療所連絡協議会にて実施したアンケート結果(非課税診療報酬で補填の要望が多いが、有床診によって異なる)を踏まえ、有床診療所の多様性について説明を行った。
- ② 「2. 医業承継時の相続・贈与に係る税制措置」について(6)「個人版事業承継税制の改善等」、(7)「新たな医療法人の形態について」の2項目については、ニーズが少ないと判断し、要望から取り下げとなった。
- ③ 「10. 医療機関における医療DXへの対応」については、時代のニーズに沿って、新規追加項目となった。

※今後は、日本医師会執行部において17項目の精査および絞り込みを行い、日本医師会の要望項目として厚生労働省へ提出することとなる。

←厚労省は中小企業承継税制への組み込みはあまりやる気が無いように見受けられ、持ち分なし認定医療法人しか厚労省は認めたくない様子であると報告あり。

また、②に対し、日医の厚労省への付度ではないか？との役員会会場からの意見あり。有床診は中小企業承継税制へ組み込み頂くよう主張すべきとの意見多数。

2. 「令和3年度医療勤務環境改善マネジメントシステムに基づく医療機関の取組に対する支援の充実を図るための調査・研究」第1回委員会(長島常任理事)資料……資料2. 参照

特記事項なし

3. 豪雨災害について(松本専務理事)

被災報告は秋田県（床上浸水）、和歌山県（床上浸水）、島根県（地下室浸水）の3件報告あり。秋田県ではMRI, CT が破損し、億単位の被害が出る模様。全有協では見舞金拠出の方向で検討を行う予定。

4. その他

特記事項なし

【協議事項】

5. 令和5年度予算(案)について(松本専務理事)……資料3. 参照

一般社団法人化すると政治活動（主に自民党有床診議員連盟への働きかけ）が困難となるため、一般社団法人化の前に任意団体の全有協政治連盟を設立（2024年1月予定）し現任意団体全有協の自由に使える前年度繰越金9千万円のうち4千万円を政治連盟拠出金として割り当てる予定。主に自民有床診議員連所
属議員の政治資金パーティや選挙応援費用として1人50万円（例）拠出等。

6. 有床診療所の日について(平尾常任理事)……資料4. 参照

12/3日医会館にて日医と共催にて記念講演会開催する。ユーチューブ配信する。司会は中野美奈子アナウンサー（父が全有協会員）。シンポジウムには無形文化財登録に詳しい高橋俊雄NHK解説員に参加依頼中。有床診療所を世界遺産に登録しようと働きかけることで国民への有床診認知活動を推進する。

7. 法人化について(松本専務理事)

・法人化後の会費請求のアナウンス

現A会員費2万円を一般社団法人全有協1万5千円と任意団体全有協政治連盟5千円に振り分ける方向とする。

8. その他

《産科分娩の保険診療化問題》

現在、産科分娩は経営的に自由診療に依存しているが岸田総理が分娩費を保険診療にすると明言しており、混合診療が認められなくなる為、出来ないサービスが沢山出て、産科分娩は明らかに減収となる。

現在分娩費は全国平均で52万～53万円（東京80万円～島根県39万円）

厚労省は保険分娩費用を40万円に見積もっている。

全国で分娩数自体も20%減少している。

産科人員配置の目が厳しくなり30年前はオンコールで良かったものが現在は夜勤に看護師、助産師の2名体制が主流となっており、人件費がかさむ上に、今日の働き方改革でとどめを刺される形で収益が上げられず、70代産科医中心に参加病床閉鎖の声が高まっている。